

けんび鏡の使い方検定

() 中の言葉を覚えて、けんび鏡のそう作ができるようになったら合格です。黒い字だけ声に出し、番号順に、けんび鏡を使いながら練習しましょう。反射鏡があるけんび鏡の場合ははじめに、反射鏡を回して視野を白くしておきましょう。

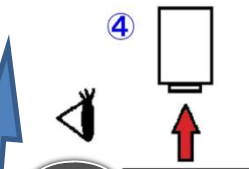
たいぶつ
(対物)レンズの倍率を一番(低)くする

レボルバーを手で
回し倍率が一番低
くなるようにする。

①



うまくピントが合わないときは、もう一度
④と⑤の作業をする。

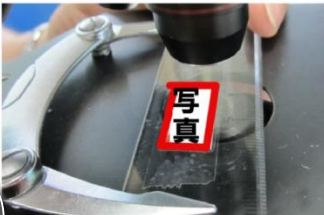


⑤



③ステージに「写真」が
(中央)にくるようにのせ固定する。

②



せつがん
⑥(接眼)レンズをのぞいたまま、
対物レンズに近づけない。

レンズを近づける時は
真横から見ながら動かすこと。

⑥



④(真横)から見て、調節ねじを回し
対物レンズを定規に近づける。

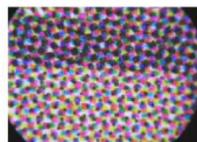
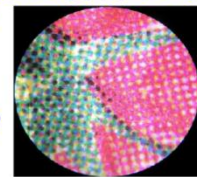
③



上手にピントが合わせられたら合格です。
このように見えましたか？

おまけ
色のつぶは何色ありますか？
答え

⑦



⑤レンズが定規から(遠ざ)かるように
調節ねじを回し、ピントを合わせる。

※レンズとステージが
ぶつかるのを防ぐため

④



けんび
顕微鏡のいろいろな部分の
名前も覚えられましたか？

(接眼)レンズ

(対物)レンズ

ステージ

⑧



テストの練習

使い方を覚えてきたら、テストの練習をしてみよう。

(接眼)レンズ

(対物)レンズ

ステージ



()を言いながら実技ができると合格です。

- ① (反射鏡)を動かし視野を明るくする。
- 【実技】② (対物)レンズの倍率を一番(低く)する。
- ③ ステージに「写真」が(中央)にくるようにのせ固定する。
- ④ 顕微鏡の(真横)から見て、調節ねじを回し対物レンズを写真に近づける。
- ⑤ 対物レンズが写真から(遠ざかる)ように調節ねじを回し、ピントを合わせる。
- ⑥ (接眼)レンズをのぞいたまま対物レンズを近づけない。

使い方テスト

ここを見て声だししながら、そう作できれば合格です。

()レンズ

()レンズ



【検定コーナー】 この画面を見ながら検定を行います。

- ① ()を動かし視野を明るくする。
- 【実技】② ()レンズの倍率を一番()する。
- ③ ステージに「写真」が()にくるようにのせ固定する。
- ④ 顕微鏡の()から見て、調節ねじを回し対物レンズを写真に近づける。
- ⑤ 対物レンズが写真から()ように調節ねじを回し、ピントを合わせる。
- ⑥ ()レンズをのぞいたまま対物レンズを近づけない。